

令和 6 年度政策総務常任委員会議会報告会及び意見交換会について

1 日時 令和 6 年 5 月 25 日（土） 午後 2 時 00 分から午後 3 時 45 分まで

2 場所 いわき市役所議会棟 議場、第 1 ～ 第 2 委員会室

3 参加者 いわき F C サポーター 13 名
NP0 法人いわきサッカー協会 2 名
株式会社いわきスポーツクラブ 3 名
いわき市議会政策総務常任委員会

委員長	鈴木	演
副委員長	木田	都城子
委員	狩野	光昭
	永山	宏恵
	平子	善一
	塩田	美枝子
	小野	邦弘

4 内容

(1) 第 1 部 議会報告会

- ・ 地方議会の仕組み・役割、地方議員の仕事の説明
- ・ 令和 6 年いわき市議会 2 月定例会で審議した内容等を市議会だよりにより説明



(2) 第2部 意見交換会（2グループ編成）

「いわきF Cの今後のあり方について～いわきF Cと共に歩むまちづくり～」をテーマにワークショップ形式により実施



5 意見交換会で発表された意見

(1) Aグループ

- ・広報いわきでいわきF Cの特集、積極的な情報発信
- ・アウェーサポーター向け近隣市町や特産物ブースの拡大、設置
アウェーサポーター向け被災地ツアーの実施
- ・後継者不足に悩むいわき市の伝統芸能を選手が体験しPR

- ・市内の学校を選手が訪問し、小・中学生との交流イベント、講演
- ・中学校部活動の地域移行をいわき F C 中心にクラブ化
- ・ホーム戦における各ポイントからスタジアムまでの運行補助
- ・スタジアム近隣の小・中学校の校庭を臨時駐車場として開放
- ・U I ターンの拡充

いわき F C ファンクラブ加入者が移住した際の補助金等

- ・スタジアムの環境整備
キャッシュレス対応、喫煙所設置、トイレ整備（和式から洋式へ）
- ・大手スポンサーを自治体と共に探す
- ・年齢関係なく有名選手をいわき F C に
- ・いわき F C ベースで道の駅を整備
「道の駅よつくら港」とは違い、地域と J リーグクラブの 2 つの側面を持った日本唯一の J リーグクラブの道の駅
- ・現在使われていない遠野町にある「入遠野小・中学校」及び「いわき湯本高校遠野校舎（旧：遠野高校）」の有効活用
いわき湯本高校遠野校舎のサッカー場は立派な天然芝
- ・湯本や平などの中心部だけではなく、選手に中山間地域などの P R をしてもらう地域別フォトポスターの制作





(2) Bグループ

- ・ いわき F C マスコットキャラクターである「ハマー&ドリー」を全面的に推して、今まで以上に有効活用
- ・ 赤いユニフォームをアロハシャツのように普及させるため、いわきアロハのように「いわきっぽさ」を出したユニフォームの販売
- ・ 小学校や中学校などでサッカー教室・指導を実施
いわき F C と触れ合えるイベントや地域イベントへの選手参加の要望
- ・ 市内各所に選手と A R 撮影が可能なスポットの設置
- ・ いわき市が市民の健康維持に向けて行っている活動にいわき F C が寄与できる取り組み
- ・ 市、県、近隣市町村との連携強化
県内の大企業にスポンサーとなってもらえるような活動
- ・ スタジアムグルメ（スタ飯）の充実
常磐ものの観戦ツアーの計画、福島の日本酒をスタジアムで楽しめるブース設営
- ・ 市内スーパー等で使える観戦ポイントカードの作成
スタジアム近隣の住民に特典を設ける（いわき F C との信頼関係）
- ・ いわき F C に関するスマホアプリの開発
- ・ 駐車場やスタジアムのキャパシティーの問題
- ・ いわき F C ファンクラブの会員増員（1 万人目標）
- ・ 地域密着のチーム作り
シビックプライド（地域への誇りと愛着、地域社会に貢献する意識）の醸成、「いわき市＝いわき F C」という唯一無二の存在の確立

